

仙台市海外展開チャレンジ支援メールマガジン

～仙台・東北から海外・タイ王国へ！～

発行：仙台市経済局産業振興課国際経済室

ウェブサイト

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/index.html>

目次

1. タイへのビジネス展開入門 6
2. タイトレンド通信 Vol.17
3. 他団体のセミナー・イベント等情報

◆タイへのビジネス展開入門 6

仙台ータイ経済交流サポートデスクの益雪です。

今回は、タイに食品を輸入する際に知っておくべき点についてです。日本で普通に売られているものでも、タイでは規制されているものがあります。

例えば、日本では規制されていないトランス脂肪酸を含む食品は、2019年から製造・輸入・販売が禁止されました。日本では多くの加工食品に含まれているため、規制以前は輸入されていた対象の加工食品が日系スーパーの棚からなくなりました。

その他、わかりやすい例でいうと高級魚である“ふぐ”は有毒食品として輸入禁止です。自社が扱っているものが輸入禁止対象になっていないかを事前に確認することが必要です。食品の賞味期限に関する留意点は、日本からタイへの輸送に時間がかかることなどから賞味期限が長い食品の方が輸出に適しているといえます。

タイのスーパーの店頭に並んでから、すぐに売れるようなもの定番商品は問題にはなりません。一般的には最低6ヶ月間は欲しいという要望をタイの日本食輸入卸業者から聞きました。また、パッケージについて、日本で冷蔵販売されているものをタイでは冷凍保管してから店頭で並べることもあり、解凍の際にパッケージに水ジミができてしまうと売り物にならないため注意が必要です。

タイの輸入卸業者との商談の際には、日本では問題にならないようなことが指摘の対象になることがありますのでご注意ください。

◆ タイトレンド通信 Vol.17

タイデスクの Pia です。タイの若者が SNS など話題にしているトピックを紹介しま

す。
(8月のトピック)

[BLACKPINK リサがインスタグラム (投稿で“ロティサーイ”マイフィーバーが発生)]

7月17日に、世界的に人気のある BLACKPINK のタイ人メンバーである、リサが自身の IG に、タイの伝統菓子であるロティサーイマイに関する投稿しました。リサの投稿を見た大勢のタイ人がロティサーイマイを買いに行きました。以前にリサの地元で食べた肉団子に関する投稿で大ブームを起こした彼女ですが、彼女が SNS に投稿をすれば、タイ国内でトレンドになるという現象はしばらく続きそうですね。

*ロティサーイマイとは、ロティと呼ばれるクレープ状の生地、サーイマイ(絹の糸)のように細く加工した砂糖菓子を包んで食べるタイのお菓子です。

[GOT7 のジャクソン (Jackson Wang) が来タイ時に起こしたブーム]

次の話題は、人気男性アイドルグループ GOT7 のジャクソンがタイに来たときに巻き起こしたブームについてです。

インタビューでジャクソン (Jackson Wang) が、タイの食品スーパーのフードランド内のレストランで食べた

カオパットアメリカン (日本で言うところのチキンライス) とコーンスープが美味しかったと発言しました。

それを聞いたファンが、フードランドのカオパットアメリカに殺到しました。

この人気を受けて、フードランドは5日間限定でカオパットアメリカとコーンスープのセットを 180 バーツ

(約 680 円)から 99 バーツ(約 380 円)に値下げするというプロモーションを行うほどでした。

次はタイで人気があるドラマの話題です。

[韓国ドラマ“Extraordinary Attorney Woo”が Netflix で人気沸騰中]

タイでは、数年前から韓国ドラマをみる若者が増えてきています。

今、特に人気があるのは”Extraordinary Attorney Woo”という弁護士が主人公のドラマです。7月から今までタイのNetflixでトップ10にランキングされています。人気の理由は、内容が面白いのはもちろん、タイドラマではめったにない、主人公が自閉症であるという設定が受けているようです。

[ブPPERサンニワート(運命の2人)の続編が映画で登場]

2年前に社会現象を巻き起こした大人気ドラマ“ブPPERサンニワート(邦題:運命の2人)”の続編が映画化され話題になっています。タイでも、恋愛ドラマが人気ですが、このドラマはアユタヤ時代にタイムスリップしたヒロインの恋愛がテーマになったこともあり、ドラマの設定を模した観光スポットができるなど国中が盛り上がりました。続編の映画化でも同じような現象が起きるでしょうか。

今回は、芸能関係のトレンドが続いたので、最後に若者の仕事感についての話題で締めくくります。

[Job HopperについてSNSでトレンドになりました。]

Job Hopperは、その名の通り、短期間で職を変える人たちのことです。

どのようなきっかけでJob Hopperになるか、Job Hopperは本当に悪いのかSNSで話題になりました。

Job Hopperが仕事に対する忍耐力がないという意見がある反面、雇用する企業の方にも従業員にあった仕事や職場環境を提供してくれないからという意見も出ていました。特に、ミレニアル世代は給料や安定だけではなく、仕事のやりがいやプライド、会社のネームバリュー、ワークライフバランスなど大事にする傾向が強いようです。

今回の話題は以上です。

読者の皆さまにタイの若者のトレンドについて知っていただき、ビジネスのヒントにしていただけると嬉しいです。

(デスクより)

今月のトレンドレポートでもわかる通り、近年タイでは韓国のアイドルグループが人気です。特に人気があるのは、タイ出身のメンバーがいるBLACKPINK、GOT7、H1-KEYです。K-POPを通じたタイ人アイドルの世界的活躍は、タイの若い人から注目を集め、韓国自体に憧れを持つ人が増えています。

日本アニメは依然として人気で“鬼滅の刃”の劇場公開時には大きな話題になりましたが、今回のトレンド情報で紹介したように、K-POP や韓国ドラマの人気は絶大で、若者たちのトレンドに影響を与えています。タイも、自国の持つソフトパワー（文化的魅力など）を海外に発信をしていこうという動きが出てきています。

◆ 仙台市では、海外販路開拓にチャレンジする皆さまを応援します！

●仙台－タイ経済交流サポートデスク

コロナの影響でタイに渡航することが難しくタイについての情報収集ができずにお困りではありませんか？

仙台-タイ経済交流サポートデスクでは、タイ進出をご検討している皆様だけでなく、まだ進出までは考えられないが話だけ聞いてみたい、タイについて聞きたいことがあるなどタイに関する皆さまのご要望にお応えします。

タイについて知りたいことがあれば是非お気軽にご利用ください。

“仙台市の海外展開”の取組みをご活用いただき、多くの企業様がタイ進出にチャレンジしていただくことをお待ちしております。

詳しくは、以下をご覧ください

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/kaigai/support.html>

●仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

仙台市では「仙台市輸出入チャレンジ支援助成金」を実施しています。

今回も海外展示会出展やサンプルの輸出入、E コマースサイト出展など海外展開に幅広くご活用いただける内容になっています。

また、オンラインの商談会で使いやすいよう PR 動画作成費、オンラインでの通訳費の助成などにもお使いいただけますのでご活用ください。

詳しくは以下のリンクをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/challenge.html>

◆ジェトロ主催セミナー/商談会/イベント情報

■【9/12べ切】外国人材活躍支援パッケージ

「外国人材に対する面接力アップワークショップセミナー」

留学生との模擬面接を行います！！

中堅・中小企業様の中には外国人材との面接経験がなく、採用にあたり不安を抱えている方、外国人材に内定を出しても辞退された経験をお持ちの方もいるかと思えます。

そこでジェトロではワークショップ形式でのセミナーを開催し、専門家による採用基準策定や面接時のポイントについての指導と、外国人留学生との模擬面接を行う機会を提供します。

■日時：2022年10月14日、21日、28日（金曜）

■時間：13時30分～15時30分

■会場：オンラインにて実施

■定員：先着10社

■対象：東北、北関東の中堅・中小企業

■締切：2022年9月12日（月曜）

■参加費：無料

■セミナー概要：<https://www.jetro.go.jp/newsletter/bdd/2022/workshop2022.pdf>

■お申込みURL：<https://forms.office.com/r/f1ddqN2EeN>

※本セミナーのご参加にあたっては「外国人材活躍支援パッケージ」（下記参照）についてもお申込みをお願いしております。

▽外国人材活躍支援パッケージ

ジェトロでは、海外展開をめざす中堅・中小企業の外国籍社員の受入（準備・採用・育成・定着）をパッケージで支援する限定サービスをご用意しています（審査あり）。

<https://www.jetro.go.jp/newsletter/bdd/2022/escort/outline.pdf>

パッケージサービスの一環として、2022年11月14日（月曜）～18日（金曜）の日程で「オンライン合同企業説明会」を開催します。

▽合同企業説明会 2022年秋概要：

https://www5.jetro.go.jp/newsletter/bdd/2022//jobfair/JETRO_2022FALLpkg.pdf

本セミナーで身につけた「外国人材に対する面接力」を活用できる機会ですので、関心ある方は是非お早めにお申し込みください。

▽外国人材活躍支援パッケージ お申し込み用 URL :

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/bdd/2022cdrsupport>

※「オンライン合同企業説明会」は「外国人材活躍支援パッケージ」利用企業のみ参加可能であるため、まずは「外国人材活躍支援パッケージ」へお申し込み願います。

▽お問合せ先 :

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

ジェトロ 高度外国人材活躍推進プラットフォーム事務局 し

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/bdd/contact1>

Tel : 03-3582-4941

■-----■
【農水省】補助事業の公募のご案内

■-----■
農林水産省から、海外輸出に関して3種の補助事業（施設認定等検査支援、規制対応支援、畜産物モニタリング検査加速化支援）の公募を開始したとのお知らせがありましたので、ご案内いたします

【1. 施設認定等検査支援事業】

青果物の輸出に必要な選別及び梱包施設に係る認証の取得や、植物由来食品の輸出に必要な残留農薬等検査に係る費用などを支援します。

■公募期間 令和4年8月31日（水曜日）から令和4年9月27日（火曜日）17時まで

■申込締切 令和4年9月27日（火曜日）17時必着

■事業の紹介チラシ

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/attach/pdf/220831_092-1-1.pdf

■公募内容

(1) タイ等向け青果物の輸出に必要な選別及び梱包施設に係る認証取得・維持・更新支援事業（補助率：定額）

(2) タイ等向け青果物の輸出解禁後に必要なロットごとの合同輸出検査等に係る支援事業（補助率：定額）

(3) タイ等向け植物由来食品の輸出に必要な残留農薬等検査費用に係る支援事業（補助率：2分の1）

(4) 台湾等向け青果物の輸出解禁後に必要な輸出先国検査官の招へいに係る支援事業（補助率：2分の1）

■詳細、お申し込み方法はこちら

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/220831_092-1.html

■農林水産省共通申請サービス（e-MAFF）

<https://e.maff.go.jp>

【2. 輸出先国の規制に対応した加工食品製造支援事業のうち輸出先国の規制に対応した製品仕様の変更及び食品接触材に係る規制対応支援事業】

事業者が、輸出先国・地域の規制に対応するために行うラベル切替等や、輸出先国・地域が求める食品接触材に関する適合宣言書の作成等への対応に必要な経費を支援します。

■公募期間 令和4年9月1日（木曜日）から令和4年9月28日（水曜日）17時まで

■申込締切 令和4年9月28日（水曜日）17時必着

■公募内容

1 中国等向けラベル切替等支援事業（補助率：2分の1）

2 EU向け食品接触材の適合宣言書作成支援事業（加工食品）（補助率：定額）

■詳細、お申し込み方法はこちら

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/220901_092-1.html

【3. 畜産物モニタリング検査加速化支援事業】

事業者が畜産物の輸出先国・地域の求めに対応して行う、農薬、動物用医薬品等の残留物質モニタリング等に係る検査に必要な取組を支援します。

■公募期間 令和4年8月31日（水曜日）から令和4年9月28日（水曜日）17時まで

■申込締切 令和4年9月28日（水曜日）17時必着

■公募内容 輸出先国・地域の求めに対応して事業者が行う、農薬、動物用医薬品等の残留物質モニタリング等に係る検査に必要な取組（補助率：定額）

■ 詳細、お申し込み方法はこちら

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/220831_091-1.html

【問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局輸出支援課

電話：03-3502-8111（内線 4310）

直通：03-3501-4079

■ ----- ■
【農水省】 【参加企業募集】

中南米アグリビジネスマッチング～日系農業者等とのビジネス交流・中南米現地視察～

農林水産省では中南米日系農業者等との連携交流・ビジネス創出委託事業を実施しており、中南米諸国の日系農業者等と日本企業のビジネス交流を進めています。

世界の農業を牽引する中南米には農業・食産業分野に大きなポテンシャルがあり、210万人の日系社会の存在は日本企業の中南米市場展開への足掛かりになります。現地での日本の農業分野の技術・商品への期待は高く、さらに健康食品として日本食が注目されています。

中南米日系農業者等とのビジネスにご関心がある方は、ぜひご応募ください！ [【パンフレット】](#)

○内容：①中南米アグリビジネス商談会（対面式）

日程：2022年10月25日（火）午後

場所：東京（農林水産省内会議室）

参加者：中南米展開に関心を有する日本企業数社、中南米日系農業関係者

※場合により、会議室での商談ではなく企業訪問（10月～11月の期間、半日程度）をご相談することがあります。

②中南米現地視察

日程案：2023年1月27日～2月6日（11日間）

内容：ブラジルを中心とした中南米の農業現場訪問・市場視察

参加者：①に参加した日本企業の中から、2社程度の派遣を予定

- 対象 : 中南米でのアグリビジネスに関心を有する日本企業
- 対象国 : 中南米諸国 (ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー、コロンビア、メキシコなど)
- 応募 : 2022年9月30日(金)正午まで 応募ウェブサイト⇒<http://www.nikkeiagri.jp>
- 選考 : ①に参加した企業の中から、②の参加企業を選定いたします。
- 備考 : 参加費無料、言語サポート (ポルトガル語・スペイン語への通訳) あり
- 事務局 : 中央開発株式会社 グローバルセンター Tel : 050 - 3199 - 1712 E-Mail : nikkeiagri@ckcnet.co.jp

<詳細はウェブサイトをご覧ください>

<http://www.nikkeiagri.jp/>

※このメールはこれまで仙台市産業振興課担当者から名刺交換させていただいた方や、仙台市のイベント等にご参加いただいた方にお送りしています。

配信停止を希望される方はお手数ですが、このメールのタイトルに (配信停止希望) と付記して返信いただければと思います。

バックナンバーはこちら

<http://www.city.sendai.jp/jigyosuishin/jigyosha/kezai/jigyosho/shien/mailmag.htm>

【発行】 仙台市経済局産業振興課国際経済室

tel : 022-214-1005 fax : 022-214-8321

email : kaigai-challenge@city.sendai.jp
